



# 吉平酒店

信州  
朝日村

# だより

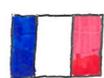
YOSHIHIRA SAKETEN

Open 10:00 ~ Close 19:00 2021.2

鼻先がツンとする寒い2月になりました。朝日村は山奥のどんつきにあるせいか、よく「朝日村雪がどいでしょ」と言われますが、残念ながらあまりありません。雪はなくても朝は-10℃位になる寒い寒い朝日村です。特にウィンタースポーツをやるわけではないので、雪がないのは私はありがたいのですが、今年の冬からソリ滑りを始め、楽しくしかたがない娘は「雪ナイネ〜」と毎日雪が降るのを待ちにしています。子供がいなかったら雪が降ればこれ幸いと家に引きこもりだらだらしているのですが、娘のためと外に出て一緒にソリ滑りをしていると思いの外楽しく、しっかり親まではしゃいでしまいました。冬場の公園に出掛けるのは億劫だし、屋内の遊び場は色々と気を使ってしまう...とっていました。自宅の庭で楽しめる冬の遊びができました！なので今年は「雪降るといいね〜(ちよとだけ)」と娘と一緒に雪が降るのを待ってみようと思います。

**お知らせ** 昨年の12月21日より販売していた朝日村の日本酒「照らす」ですが、おかげ様で完売となりました。やさしい口あたりとやわらかい味わいの日本酒で、飲んで頂いた方に愛される素敵なお酒でした。皆様お買い上げありがとうございました。

♡♡ ☕ 今月のおすすめワイン 🍷 ♡♡♡♡♡♡



ベリーズ アルマニャック 10年 (右) 税込¥6,200  
ベリーズ XO アルマニャック (左) 税込¥9,900



アルマニャック地方で造られるブランデー。熟成年数によりランク付けされており、10年は平均的な上質ランク、XOは最高ランクです。チョコレートとの相性は抜群で、チョコレート単体でもショコラテリーヌ、オペラ、フォンダンショコラなどチョコレートを使ったケーキでもお楽しみ頂けます。もちろんチョコレート苦手なんだよぬという方でも、ドライフルーツとも良く合いますし、コート好きの方にはコートとブランデーで楽しむ「カフェ・ロワイヤル」や「リュ・デスハイマー・カフェ」など、1本あれば様々な食べ物との組み合わせをお楽しみ頂けます。



## 吉平酒店よもやま話

やっと2月という様な感覚で2月がスタートしました。1月は新年のめでたい雰囲気は早々に終わり、厳しい現実が始まったという感じでした。

### ・厳しい現実

2020年はどこか他人事の様な感覚がありました。というのも、お客様に支えられ大幅な売り上げの減少もなく、取引先で厳しいという声は聞きながらもコンスタントにご注文をいただけ、松本市近辺でも新規感染者は少なく感染経路も分かっている場合が多かったので…ところが新年が近づくにつれどんどんキナ臭くなり、以前から一緒にイベントなどをさせていただいていたマンマミーアが閉店する事となりました。正直2021年で一番衝撃的な出来事でした！！(って言うっても1ヶ月しか経ってないのですが…)それと同時に今年は大変そうだと正月ボケも吹き飛んだ瞬間でした。

### ・吉平酒店の近況

そんな中吉平酒店は面白い試みに参加させていただいております。その名も「AC pay(アルプスシティ ペイ)」という電子決済ツールです。〇〇ペイという決済方法は既に一般的だと思いますがその松本近隣版で、まだ少ないですが松本市を中心に加盟店が増えているところです。AC payはeumo(ユーモ)という電子決済アプリのグループの1つで、このeumo(ユーモ)アプリ内でAC payを検索していただくと使用が出来るようになります。



### ・AC pay(アルプスシティ ペイ)とは

AC payは現在の貨幣価値の概念を少し不便にする事で地域の活性化ができ、利用者も加盟店も心が温かくなる決済システムです。最大の特徴は海外でよくあるチップと同じ感覚の「ギフト」というシステムで、「贈るように払おう。」というテーマの通りお支払いの際に品物の代金+ギフト(チップ)を支払う事が出来ます。実はお支払いの際に既に10%のギフトが含まれています。(例:通常価格500円のコーヒーの場合、支払い金額が550円 50円がギフト分です。)ですが、ギフトは端末で0~100%まで設定出来ますので、例の場合も通常通り500円で購入も出来ます。

また、チャージしたお金には3ヶ月の有効期限があり、これにより経済で必要な地域内でのお金の循環が生まれます。ここで消えたお金はどうなるの?という疑問が生まれますが、消えたお金の7割は戻ってきます!残りの3割は運営団体に送られ、1割がローカルメディアを通しての新しい仲間の獲得に使われ、残りの2割が松本市を中心としたアルプスシティの地域問題を解決するプロジェクト資金になります。

ACpayの面白いところは、加盟店には信頼を高める為に3名の推薦者による実名での推薦コメントが必要なり、口コミの様なローカルコミュニティの繋がりによりお店が紹介されることです。

日本ではチップや寄付の文化はあまり一般的ではなく行うのにも気持的にハードルを感じますが、AC payであれば気軽に地域貢献ができ「マネー」ではなく「共感」を資本にして地域社会の活性化が出来ます。

今回このお話を頂いた時に「ウチは松本市ではないし、お客様から頂いたギフトの一部が結局自分のいる地域以外に使われるのか…」という気持ちもなくはないですが、当店が加わる事でアルプスシティという範囲の中に松本市以外が含まれるといいなと思っています。興味のある方はAC payのHPもありますので、是非ご覧になってください。

